

研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学小児科学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2017 年 5 月

福島県立医科大学医学部小児科学講座 橋本浩一

■ 研究課題名

小児期感染症の病原体に対する母体と臍帯血の抗体価と周産期因子の関連性について（エコチル追加調査）

■ 研究期間

2015 年 4 月～ 2035 年 3 月

■ 研究の目的・意義

小児の感染症の原因には、さまざまなウイルスや細菌が関与しています。特に、新生児や乳児は、免疫力が弱く病態が重症化(入院期間の長期化や治療抵抗性など)することも多く注意が必要です。

本研究では 2013 年 6 月～2014 年 11 月に出産された妊婦さんとその赤ちゃんを対象として、エコチル調査でご協力いただきました試料をもとに、妊婦さんとその赤ちゃんがウイルスや細菌に対する免疫(抗体)をどの程度もっているのかを明らかにしたいと考えています。妊婦さんの免疫(抗体)を測定することで、新生児や乳児に発症する感染症との関連を知ることができ、子ども達の感染症の発症予防や重症化の予防に貢献できると考えます。

■ 研究対象となる方

エコチル調査参加者で平成 2013 年 4 月～2014 年 11 月に福島県で分娩・出生した母児が対象です。また、本研究では福島県立医科大学が実施の研究課題「子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）」(エコチル調査福島ユニットセンター、研究責任者：橋本浩一、一般倫理委員会整理番号 1165)で既に取得しされました情報も解析対象に含まれております。

■ 研究の方法

エコチル調査の参加者から採血された血液と出産時に採取された臍帯血の残検体を使用して、ウイルスや細菌などの病原体に対する抗体価を測定します。母体がどれくらい抗体を持っている

か、母体と新生児の抗体価の関係、週数により新生児の抗体価が変化するかなど、母体と新生児での抗体価について調査します。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2015 年 4 月 1 日

■ 研究組織

研究責任者	小児科学講座	准教授	橋本浩一
研究分担者	小児科学講座	教授	郷勇人
	小児科学講座	助手	佐藤晶子
	総合周産期母子医療センター	教授	桃井伸緒
	小児科学講座	助教	知識美奈
	小児科学講座	助手	岡部永生
	小児科学講座	助手	城田 淳
	小児科学講座	助手	蛭田 俊

集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一 であり、それらの情報は福島県立医科大学小児科学講座で利用し解析を行います。

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

試料や収集された情報を他機関へ提供する予定はありません。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

○研究内容に関する問合せの窓口

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1

公立大学法人福島県立医科大学 小児科学講座

担当 橋本 浩一

電話:024-547-1295 FAX: 024-548-6578